

其二、對支那軍防禦

一、防禦ハ眞ニ已ムヲ得サル場合ニ於テノミ行フノ原則ハ對支那軍戰鬪ニ於テ特ニ肝要ナリ

二、堅確ナル意志ヲ以テ相當設備セル陣地ニ據ル時ハ如何ニ優勢ナル敵ノ猛撃ヲモ撃退シ得ヘシ

三、防禦ニ於テ最モ恐ルヘキハ敵ノ攻撃ニアラスシテ自ラノ油斷ニ依リ或ハ敵ノ奸計ニ乗セラレ防禦意志ヲ動搖シ有形無形ノ防禦力ヲ弛緩スルニ在リ

四、假令專守又ハ持久防禦ニ於テモ機ヲ見テ攻勢ニ轉シ敵ヲ撃破スルヲ要ス若シ終始防勢ニ立ツニ於テハ愈々彼ヲ增長セシムル不利アリ

五、攻勢移轉ハ敵ノ側背ニ向ヒ行フヲ有利トスルモ正面部隊ト包圍迂回部隊トノ接際部ヲ突破スル如ク正面ニ突出スルヲ有利トスル場合又鈔カラスニ六、防禦陣地ハ成ル可ク村落等ヲ利用シ四方ニ對シ工事ヲ施シ且十分彈藥ヲ

1945

整備スルヲ要ス

七、陣地設備ニ方リテハ偽工事ヲ設ケ偽兵ヲ配置シ或ハ奇計ヲ用ヒ敵ノ指揮ヲ錯亂シ彈藥ヲ浪費セシムルヲ可トス

八、攻勢移轉ノ時機ハ敵ノ最モ統制ノ亂ルル時期即チ『攻撃準備線へノ進出時』『攻撃前進間前後左右ノ協同、連繋亂レタル時』『我カ火力ニ依リ敵ヲ壓倒シタル時』等ニ敢行スルヲ可トス

九、射撃開始竝攻勢移轉ハ努メテ敵ヲ近距離ニ誘致シ不意且一舉ニ開始スルヲ可トス

一〇、故意ニ消極的動作又ハ動搖、退却等ヲ装ヒ且之ニ關スル宣傳ヲ爲シ敵ヲ増長暴進セシメ不意ニ反撃スル等ノ術策ハ支那軍ニ對シ特ニ有效ナリ

第四、住民地ノ戦闘

其一、攻

一、住民地ニ據リ頑強ニ抵抗スル敵ハ情況之ヲ許セハ直接攻撃スルコトナク

1946